

# 日本史のエクリチュール

大隅和雄 [著]

日本人はなぜ歴史の冒頭に神話を置いたのか？

日本史はどのように書き記され語り継がれてきたか。神話、正史、説話、物語、軍記、伝記、自叙伝など、様々な書に触れて歴史叙述の複雑さと多様性を示し、読者を、悠久の歴史、知的探究の壮大な旅へと誘う。

## 目次

はじめに

第一章 神々と歴史

第二章 国家の記録

第三章 歴史の物語

第四章 説話の集成

第五章 合戦の物語

第六章 家と個人の経歴

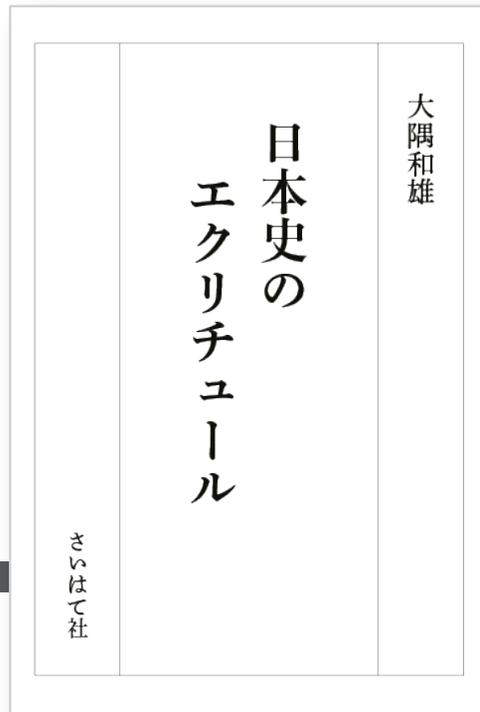
第七章 史書と史論の伝統

あとがき

参考文献

解説（王小林）

\*本書は1987年6月に弘文堂から刊行されたものを底本にしています。



## 著者プロフィール

大隅和雄 (おおすみ・かずお)

1932年、福岡県福岡市生まれ。1955年、東京大学文学部国史学科卒業。1961年、同大学院博士課程中退。1964年、北海道大学文学部助教授。1977年、東京女子大学文理学部教授。現在、東京女子大学名誉教授。『愚管抄を読む——中世日本の歴史観』（講談社学術文庫、1999年）、『方丈記に人と栖の無常を読む』（吉川弘文館、2004年）、『中世の声と文字』（集英社新書、2017年）、『日本文化史講義』（吉川弘文館、2017年）他、多数の著書がある。

## 解説者プロフィール

王小林 (おう・しょうりん)

1963年、中国生まれ。1984年、西安外国語学院日本語学科卒業。1994年、京都府立大学修士。1999年、京都大学博士（文学）。香港城市大学アジア・国際研究学科准教授を経て、現在、東西哲学研究所代表。『日中比較神話学』（汲古書院、2014年）、『日中比較思想序論』（汲古書院、2016年）、『古事記と東アジアの神秘思想』（汲古書院、2018年）等、多数の著書がある。

|        |          |      |   |
|--------|----------|------|---|
| ご注文申込書 | ●取次店・書店名 | ●注文数 | ●発行<br>さいはて社<br>〒525-0067 滋賀県草津市新浜町 8-13<br>TEL: 050-3561-7453 FAX: 050-3588-7453<br>https://saihatesha.com |
|        |          | 冊    | 大隅和雄 [著]<br><b>日本史のエクリチュール</b><br>四六判／並製本／総 208 頁 定価 2,000 円 + 税<br>ISBN 978-4-9912486-4-1 C1021 ¥2000E     |

●全国の書店でお求めになれます。書店様へ、ご注文は JRC まで (FAX: 03-3294-2177)